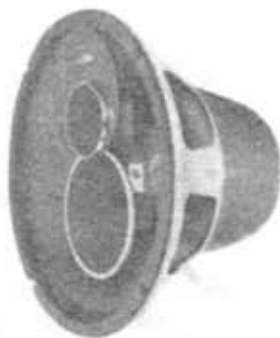


### 特徴

- 1) ウーハーのコーンは分割振動による非直線歪を少なくするために、その頂角を90度近く持たせてあり、更に交差周波数以上を再生しないように、ボイスコイルとコーンとの間に逆円錐形の集中ステイフネスを持たせたものを挿入している。
- 2) メディアムおよびツイータのコーンは、それぞれの受持周波数範囲を再生するのに適した材料と形状を持っており、周辺部にはポリエスチル樹脂を熱加工により加圧接着せしめて制動する方法をとっている。
- 3) 各スピーカの組合わせは、音響的に互いに干渉せぬように留意するとともに、ツイータには円形の補助パッフルを使用して、ツイータの直接音とウーハーコーンで反射された音とが干渉して特性が悪化することを防いでいる。
- 4) 分岐用ネットワークには減衰度 6dB/oct の分岐器を組み込み、ウーハーには特に補償回路を用いて定抵抗負荷となるようにしてある。



### 定格

- 公称入力 12W
- 最低共振周波数 35~60%
- Q<sub>s</sub> 0.9 (f<sub>0</sub>=40% において)
- 再生周波数範囲 30~16,000%
- クロスオーバー周波数 1.5kc, 5kc
- 出力音圧レベル 100dB (0dB=0.0002abar/W/50cm)
- ボイスコイルインピーダンス 16Ω
- 実効質量 13g
- 空隙磁束密度 ウーハー 9,000gauss, メディアム 10,500gauss, ツイータ 10,500gauss

## ステレオ アンサンブル

### HE-30 型

ステレオレコードは勿論、ステレオ放送の受信に必要な2つのチューナが組込まれているので、そのままステレオ放送も受信できるステレオアンサンブルで、特に家庭用として設計した普及型の決定版である。



### 特徴

- 1) ステレオレコード演奏は勿論、2つの2バンドチューナを内蔵した完全なステレオ装置である。
- 2) 18cm スピーカを2本使用しているため、迫力ある立体音が楽しめる。
- 3) 同調指示とステレオバランス指示との2動作をするワジックアイが付いているので、調整が容易である。
- 4) 左右スピーカの音量、音質は、ワジックローチェシステムの

採用により、調整が容易である。

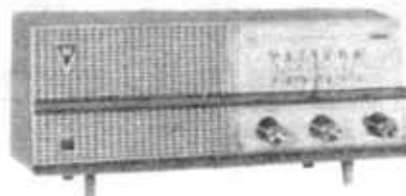
- 5) 1人で静かにステレオ放送、ステレオレコードが楽しめるステレオイヤホンジャック付。

### 定格

- 受信周波数 MW --- 535~1,605kc (×2)  
S W --- 3.7~12Mc (×2)
- 中間周波数 CH1 --- 455kc  
CH2 --- 475kc
- 真空管 12BE6 (×2) --- 周波数変換管  
12BA6 (×2) --- 中間周波増幅管  
12AV6 (×2) --- 第2検波AVC  
兼低周波増幅管  
30A5 (×2) --- 出力管  
12Z8 --- 同調兼バランス指示管  
35W4 --- 整流管(左チャンネル)  
19A3 --- \* (右チャンネル)
- パイロットランプ 6.3V 0.17A 1個
- 感度 MW --- 80μV/50mW  
S W --- 100μV/50mW
- 出力 無歪 1.5W~1.5W (総合 3W)  
最大 2W~2W (総合 4W)
- 電圧 50~60% 100~110V
- 消費電力 46VA
- 形状 920×760×310 (mm)
- 重量 15.6kg
- スピーカ 18cm パーフェクトダイナミックスピーカ  
2個

## 2バンド5球ルームラジオ DX-480 型

1部屋1台の普及型2バンドルームラジオで、日本短波放送や海外からの異色プログラムが手軽に楽しめる。



### 特徴

- 1) 2バンドオールウェーブ。
- 2) 高性能の10cmスピーカ使用。
- 3) 出力管には、高性能の30A5を使用している。
- 4) イヤホン端子2個付。
- 5) レコードワジック端子付。

### 定格

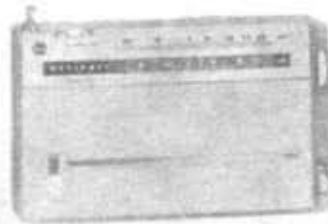
- 受信周波数 MW 535~1,605kc  
SW 3.75~12Mc
- 中間周波数 455kc
- 真空管 12BE6 周波数変換管  
12BA6 中間周波増幅管  
12AV6 第2検波AVC兼低周波増幅管  
30A5 出力管  
35W4 整流管

- パイロットランプ 6.3V 0.15A 1個
- 感 度 MW 80 $\mu$ V/50mW  
SW 80 $\mu$ V/50mW
- 出 力 無負 1.2W, 最大 1.5W
- 電 池 50~60%, 100V
- 消費電力 23VA
- 形 状 334×153×144mm
- 重 量 1.7kg
- スピーカ 10cm パーマネントダイナミックスピーカ

2バンド10石トランジスタ

ポータブルラジオ T-28型

高周波1段増巾を採用した超高感度のポータブルで、電波の弱い遠距離放送、海外放送も安定で明瞭に受信でき、音質、デザインともに秀れた10石高級ポータブルラジオである。



☆特 徴☆

- 1) トランジスタ 2SA103 を使った高周波1段増巾を採用。
- 2) 低周波二段増巾回路新設計の8cmスピーカを採用。
- 3) 高周波回路に全部ドリフトトランジスタを採用。
- 4) 輻射感度の良い特大フェライトコアアンテナを使用。
- 5) トーンスイッチ付。
- 6) NFB回路の採用。
- 7) イヤホンソケット2個付。
- 8) 電池消耗による音質変化を防ぐAOC回路付き。
- 9) 同調のとりやすいダイヤル機構。

☆定 格☆

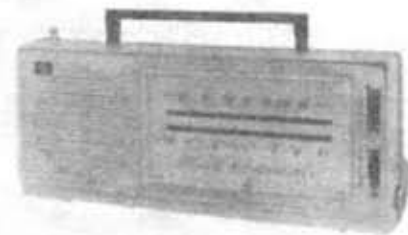
- 受信周波数 MW 540~1,600kc  
SW 3.9~10Mc
- 中間周波数 455kc
- トランジスタおよびダイオード 2SA103 高周波増巾  
2SA102 局部発振  
2SA102 混合  
2SA101 (×2) 中間波増巾  
2SB171 検波兼 AGC  
2SB171 (×2) 低周波増巾  
2SB172 (×2) 出力(プッシュプル)  
MA23 自動動作補償 (AOC)
- 感 度 MW 100 $\mu$ V/m/10mW  
SW 100 $\mu$ V/m/10mW
- 出 力 無負 150mW, 最大 250mW
- 電 池 トランジスタ用乾電池特準2 (UM-2T) 4個 6V
- スピーカ 8cm パーマネントダイナミックスピーカ
- 形 状 192×113×49 (mm)
- 重 量 1.07kg

2バンド8石トランジスタラジオ

T-70型

従来の真空管式ラジオのように電灯線などによる移動

のわずらわしさがなく、さらにキャビネットは、提げ手付きなので棚の上に、食卓に、枕もと等に手軽に持ち運びできる。



☆特 徴☆

- 1) 日本短波放送やNHKの国際放送は勿論、海外からの放送もきける2バンド。
- 2) 高性能10cmスピーカの採用。
- 3) 短波放送にも動作するフェライトアンテナの採用により、雑音が少ない。
- 4) 自動安全回路「ジャンクションダイオード」の採用で、電圧の低下、温度の変化に対しても音の歪が少なく、性能が安定である。
- 5) イヤホン端子付。
- 6) 単2乾電池の使用により長寿命である。

☆定 格☆

- 受信周波数 MW 540~1,600kc  
SW 3.9~10Mc
- 中間周波数 455kc
- トランジスタおよびダイオード 2SA102 周波数混合  
2SA102 局部発振  
2SA55 (×2) 中間波増巾  
OA70 検波兼 AGC  
2SB171 (×2) 低周波増巾  
2SB172 (×2) 出力(プッシュプル)  
MA23 自動動作補償
- 感 度 MW 180 $\mu$ V/m/10mW  
SW 250 $\mu$ V/m/10mW
- 出 力 無負 150mW, 最大 200mW
- 電 池 UM-2 (4個) 6V
- スピーカ 10cm パーマネントダイナミックスピーカ
- 形 状 297×148.5×71.5 (mm)
- 重 量 1.4kg

2バンド7石トランジスタ

ポータブルラジオ T-21型

本機は携帯用として、特に小型に設計された2バンドのトランジスタポータブルラジオである。

☆特 徴☆

- 1) 胸ポケットに入る2バンドトランジスタラジオである。
- 2) 高性能ドリフトトランジスタの使用、他動式周波数変換回路とともに良好な高周波特性が得られる。
- 3) ウェーブマグネチックアンテナの内



成で、コッドアンテナを伸ばさなくても短波放送がきける。

- 4) 新開発の小型マンガン電池 M904p (6V) を使用。
- 5) 視げ手兼支え脚付。
- 6) マグネチックイヤホン端子付。

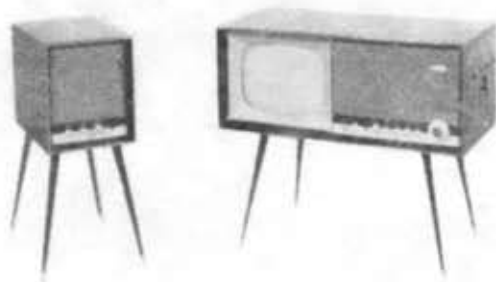
#### ☆定 格☆

- 受信周波数 MW 540~1,600kc  
SW 3.9~11Mc
- 中間周波数 455kc
- トランジスタ部  
よびダイオード
- 2SA102 周波数混合
- 2SA102 局部発振
- 2SA101 中間周波増巾
- 2SA101 中間周波増巾
- OA70 検波兼AGC
- 2SB171 低周波増巾
- 2SB172 出力(プッシュプル)
- 2SB172 出力(プッシュプル)
- 感 度 MW 200 $\mu$ V/m/5mW  
SW 330 $\mu$ V/m/5mW
- 出 力 無重 50mW 最大 80mW
- 電 池 トランジスタ用乾電池  
M904P型 (6V) 1個
- スピーカ 6cm パーマネントダイナミックスピーカ
- 形 状 69×110×31.5 (mm)
- 重 量 310g (電池共)

#### テレビ受像機(ステレオプレーヤ付)

##### T14-U1

この受像機はステレオプレーヤを有する自動微同調方式(AFT)の14吋コンソレット型高級受像機である。



#### ☆特 徴☆

- 1) ステレオレコードプレーヤを内蔵し、サイドアンプを接続することによりステレオ演奏が可能である。
- 2) 同様にラジオ放送によるステレオ演奏もできるように切換スイッチ及び端子を備えている。
- 3) ピックアップには高感特性、耐久性のよいセラミックカートリッジを装着している。
- 4) 受像機としては AFT を有する。
- 5) ワイヤード並びにワイヤレス・リモコン(ライト及び超音波方式)の装着も可能である。
- 6) 高低両域をそれぞれ単独に連続変化する音質調整回路、サイドアンプ接続用回路、及び録音端子などが設けられている。前面のセレクタスイッチにより TV-PH-AUX と切換えられるような用途が可能である。  
TV --- AFT 付受像機として動作。  
PH --- 内蔵のレコードプレーヤによりモノラルレコードの演奏、サイドアンプを接続することによりステレオレコードの演奏ができる。

AUX 本受像機をオーディオアンプとして動作させる。サイドアンプを接続しておけば、後部の接続端子に AM あるいは FM チューナを接続すれば放送によるステレオ演奏が可能である。また将来 TV とラジオによるステレオ放送が行なわれる場合を予想して、そのための切換スイッチをも備えている。

サイドアンプとして本受像機と外觀、性能ともにマッチしたステレオアンプが用意されているが、他のオーディオアンプあるいはラジオ等で代用することもできる。

#### ☆定 格☆

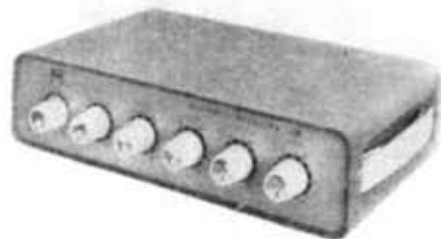
- チューナ ターレット型カスコードチューナ
- 最大感度 Low Band 21dB  
High Band 27dB
- 偏向・集束方式 電磁・静電方式
- ブラケン管 14AHP4A
- スピーカ 8吋×5吋, 2.5吋, 2ウェイ方式
- 音声出力 10%歪出力 2.8W
- 消費電力 135W
- レコード・プレーヤ 4スピーダ、セラミックステレオカートリッジ

#### トランジスタレピータ

##### CF-401型

CF-401 型シリーズのトランジスタレピータは、放送室から離れた場所でマイクロホン、レコードプレーヤ等を使用するためのレピータ(中継器)として設計されたものであるが、

ミキシングアンプ、リアンプとしての一般的な用途にも適合する製品である。



#### ☆特 徴☆

- 1) 電源は乾電池と交流電源両用: レピータとして使用する場合は乾電池で動作させるので移動に便利である。ミキシングアンプ等として固定した用途には交流電源部が使用できる。
- 2) トランジスタとプリント配線の使用で移動による故障の可能性をなくしている。
- 3) 50~16,000%の広い帯域と、歪率1%以下の秀れた特性を有している。
- 4) 単一乾電池4個で250時間の使用にたえ経済性を有し、従来のものに比し極めて小型軽量で携帯に便利である。

#### ☆定 格☆

- 1) マイクカホン回路 4回路  
●感 度 -70dB  
●入力インピーダンス 600 $\Omega$ 不平衡  
●周波数特性 50~16,000%  $\pm$ 3dB
- 2) ピックアップ回路 1回路  
●感 度 -25dB  
●入力インピーダンス 100k $\Omega$ 不平衡  
●周波数特性 50~16,000%  $\pm$ 5dB
- 3) テープレコーダ再生回路 1回路  
●感 度 -10dB  
●入力インピーダンス 4 $\Omega$   
●周波数特性 50~16,000%  $\pm$ 3dB